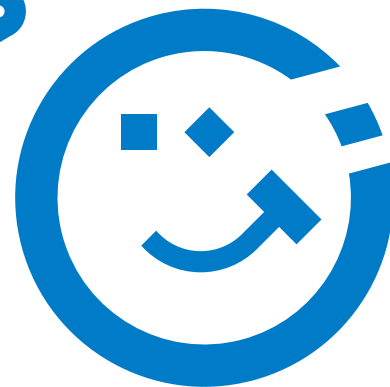


# お金の知識を あなたの力に J-FLEC



ジェイフレック

**J-FLECは金融経済教育を推進するため、  
法律に基づいて設立された中立・公正な認可法人です。**

J-FLECは、中立的な立場から金融経済教育を広く提供していくことを通じて、誰一人取り残すことなく、みなさん一人ひとりが描く、ファイナンシャル・ウェルビーイングの実現を支援するとともに、自立的で持続可能な生活を送ることのできる社会づくりに貢献していきます。



## J-FLECの主な事業（※2024年8月より申込受付や事業を開始）

金融経済教育を推進するため、以下の事業を行っています。

事業内容	事業の概要	対象の方
講師派遣（出張授業）	全国の企業や学校・公民館等に講師を派遣し、出張授業を実施しています。詳しくは裏面をご参照ください。	個人 法人等 学校・教員
イベント・セミナー	お金の専門家を招き、社会人や経営者、教員等を対象にイベントやセミナーを無料で開催しています。	個人 法人等 学校・教員
個別相談 「J-FLECはじめてのマネープラン」	「家計管理」や「生活設計」、「資産形成」等の金融経済全般のご相談について、ご自身の状況に合わせたアドバイスをしています。	個人 法人等 学校・教員
学習教材の無料提供	教育現場向けのサポートとして、金融経済に関する学習教材を無料で提供しています。	個人 法人等 学校・教員
金融経済教育研究校の指定・支援	金融経済教育を研究・実践する学校等を研究校として指定し、助成等の支援をしています。	個人 法人等 学校・教員
J-FLEC認定アドバイザーの認定・公表	アドバイスに有益な資格を保有し、一定の業務経験を兼ね備えた方を J-FLECが認定・公表しています。	個人 法人等 学校・教員

## J-FLEC 認定アドバイザーとは？

特定の金融機関や金融商品に偏らない中立的な立場から、相談者や講義受講者に寄り添って、金融経済に関するアドバイスを提供する人材のことです。アドバイスに有益な資格を保有し、一定の業務経験を兼ね備えた方をJ-FLECが認定・公表しています。J-FLECのホームページから、お近くのJ-FLEC認定アドバイザーの情報を検索・閲覧できます。



# 講師派遣(出張授業)



## 全国の企業や学校・公民館等に講師を派遣し、金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています!

金融経済に関する様々なテーマの中から、受講者のご希望に沿った内容について、J-FLECが認定した講師が無料で出張授業を行います(土日・祝日でも実施可能です)。ご希望の方は、J-FLECのホームページ内にある「講師派遣(出張授業)申込フォーム」からお申し込みください。

### 「講師派遣で学べる主な内容」や「詳細コンテンツ」

J-FLECの講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿って、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシー(お金に関する知識・判断力)を習得いただけるような授業を実施します。また、より詳しく学びたい方向けに詳細なコンテンツも提供しています。授業での内容や講義時間については、講義テーマに応じて講師と事前調整することが可能です。

### 講師派遣の概要

実施日時	土日・祝日を問わず、講師を派遣(年末年始(12/29~1/3)を除く)
講義内容	金融経済に関する内容全般(詳しくは「講師派遣で学べる主な内容」や「詳細コンテンツ」をご覧ください)
講義時間	45~120分程度(ご要望に応じて調整いたします)
講義方法	対面・オンライン
講師派遣料	講義料や派遣に係る交通費は無料(J-FLECが負担します)

### 年齢層 講師派遣で学べる主な内容(例)

小学生	「おこづかいから学ぶお金の話」 おこづかいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例などを学びます。 ※講義形式に加え、ドリルやゲーム、クイズを活用した参加型形式でも学べます。
中学生・高校生	「大人になる前に知っておきたいお金の話」 収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止などを学びます。
大学生・若手社会人(10代-20代)	「社会人として知っておきたいお金の話」 家計管理や給与明細の見方、資産形成の基本(長期・積立・分散)や支援制度(NISAなど)、社会保険と民間保険、クレジット、奨学金、金融トラブルの防止などを学びます。
中堅社会人(30代-40代)	「将来に向けて知っておきたいお金の話」 家計の現状把握から外部知見(お金の専門家)の活用を通じた将来設計・資産形成の考え方、社会保険と民間保険、各種ローン、金融トラブルの防止などを学びます。
ベテラン社会人(50代以上)	「リタイア前後に知っておきたいお金の話」 定年退職後の生活を見据えた年金などの社会保険、退職金、税金の仕組みのほか、資産寿命の延伸、相続・贈与・終活などの概要について学びます。

### より詳しく学びたい方向け 詳細コンテンツの例

- 資産運用(応用編)  
(NISA・DC/iDeCo等)
- サステナブルファイナンス  
SDGs・ESG投資
- 社会保険(医療・年金・介護)  
民間保険(生保・損保)
- 金融トラブル(応用編)  
消費者教育(応用編)
- 退職後のライフプラン  
相続・贈与・終活

※特別支援学校向け、  
教員向けにも研修・  
授業を実施しています。

## お申し込みから講師派遣までの流れ

### J-FLECのホームページ からお申し込み

J-FLECのホームページ内にある「講師派遣(出張授業)申込フォーム」から必要事項を入力の上お申し込みください。

### J-FLECから申込者 へのご連絡

J-FLECから申込者へ、講師派遣の日時や講師に関してご連絡します。

### 講義内容に関する 講師との打ち合わせ

講義内容をご希望に沿った内容に調整するため、講師と打ち合わせを行っていただきます。

### 講師派遣の実施

当日、講師がご指定の会場で講義を行います。

### アンケート提出

講師派遣終了後1週間以内に、アンケートのご入力・ご提出をお願いします。

#### 〈注意事項〉

- 講師派遣希望日の45日前までにお申し込みください。
- 受講者数は、原則として10人以上です。なお、受講者リストの提出は不要です。
- 個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできませんので、ご注意ください。
- 会場・機材の手配や参加者に紙で講義資料を配付する場合の印刷は、申込者において費用負担のうえ行ってください。

### お問い合わせ先

#### 金融経済教育推進機構(J-FLEC)

〒103-0022  
東京都中央区日本橋室町2丁目3番1号  
室町古河三井ビルディング9F

詳しくは、J-FLECの  
ホームページをご覧ください。

J-FLEC

検索

<https://www.j-flec.go.jp/>



- 2024年9月30日付の文部科学省からの事務連絡(通知文書)にて、教育委員会及び事務主管課等経由で全国の小中高校、大学及び公民館・図書館等宛に、「金融経済教育推進機構(J-FLEC)による講師派遣(出張授業)の申込受付及び教材の提供等について」を发出しています。

### 【要旨】

- ✓近年の金融経済教育の重要性の高まりを受け、学校においても金融リテラシー(お金に関する知識や判断力)を身に付けられるよう、定期的に専門家等による金融経済教育を受けられる機会を提供。
- ✓具体的には、J-FLECにおいて、文部科学省とも連携し、講師派遣(出張授業)及び学校の授業等で使用可能な教材(対象年齢層別)をウェブページ等で提供。
- ✓学校及び社会教育施設等においても、金融経済教育の充実に向けて、講師派遣(出張授業)及び教材等の積極的な活用を検討ください。

- 「金融リテラシー・マップ」に沿って、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシーを習得いただけるよう、「標準講義資料」をもとに、J-FLECが認定した講師が授業を実施(講義料や派遣に係る交通費は無料(J-FLECが負担))。

年齢層	学べる主な内容(例)
小学生	<p>「おこづかいから学ぶお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おこづかいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例など</li> <li>※ ドリル・ゲーム・クイズなども活用した参加型形式もあり</li> </ul>
中学生・高校生	<p>「大人になる前に知っておきたいお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止など</li> </ul>
大学生・若手社会人(10代~20代)	<p>「社会人として知っておきたいお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家計管理や給与明細の見方、資産形成の基本(長期・積立・分散)や支援制度(NISAなど)、社会保険と民間保険、クレジット、奨学金、金融トラブルの防止など</li> </ul>



※特別支援学校向け、教員向けにも研修・授業を実施する。

社会人として知っておくべきお金の知識  
(奨学金の返済、社会保険等)を学びます。

**J-FLEC 5 NISA (少額投資非課税制度) とは** 50

○NISAとは、『少額投資』による利益が『非課税』になる制度です。

通常は 税金 約2千円

税金が 約20%

NISAなら 税金が かからない

投資で 手元に残るお金 約8千円

Check! 制度 NISA ※原則

**J-FLEC 5 iDeCo (個人型確定拠出年金) の概要**

○iDeCo (個人型確定拠出年金) は、『個人で加入』し、『一定額を毎月拠出』します。『加入者自らが資産を運用』し、最終的に拠出額と運用益により受取額が決定されます(原則60歳まで引き出しできません。)

加入者個人が 掛金を拠出

① 掛金を拠出

② 運用

③ 給付

運用商品 (投資信託、預貯金、保険等) から選択して積立金を運用

運用益 拠出税金

年金、受け取

詳しくは iDeCo 公式 検索

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

**J-FLEC 6 社会保険の概要**

○社会保険は『病気やけが、老齢、失業など』になりうる保険事故に遭遇した場合に一定の給付を受けることを目的とした国民の生活の安定を図ることを目的とした保険制度です。

制度	主な給付
1. 公的年金 (国民年金・厚生年金保険)	老後・障害状態時・遺族の生活費など
2. 公的医療保険 (健康保険など)	病気やケガにかかる治療費
3. 公的介護保険	介護サービス (訪問介護など) 費用
4. 雇用保険 (失業保険)	失業時の生活費
5. 労働者災害補償保険	労働災害による治療費

**J-FLEC 6 学生納付特例制度** 68

○日本国内に住むすべての人は、『20歳になった時から国民年金の保険料を納付することが義務』付けられていますが、学生には、在学中の保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』が設けられています。

支給	基本給	時間外
国民年金	200,000	10.0
雇用保険	1,000	10.0
所得税	4,000	7.00

ポイント

- 学生納付特例制度は、自ら申請することが必要です。
- 学生納付特例制度を適用された期間は、『老齢基礎年金の支給資格期間』には含まれますが、『老齢基礎年金の額の計算の対象となる期間』には含まれません。将来受け取る年金額を増やすためには、『保険料の追納』が必要となります。
- また、要件を満たす場合、障害基礎年金や遺族基礎年金の支給対象となります。

学生でも20歳になると、国民年金の被保険者となります

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

**J-FLEC 7 奨学金について** 85

○『奨学金は在学中の学費支援を卒業後に返済していく仕組み』(在学期間 < 返済期間) です。

○奨学金は金額の多寡にかかわらず、『利用した制度に応じて返済する必要』があります。給付型奨学金は原則返済不要です。

制度	特徴
給付型奨学金	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則、返済の必要はありません。</li> <li>家計や学業成績の基準があります。</li> </ul>
貸与型奨学金	<ul style="list-style-type: none"> <li>返済の必要があります。</li> <li>無利息と利息付があります。</li> </ul>

在学中の学費支援

奨学金の返済

※日本学生支援機構 (JASSO) などが奨学金制度を運営しています。JASSOでは『返済』は『返還』と表記します。大学や企業などの奨学金もあります。

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

## 標準講義資料(目次)

### 大学生

社会人として知っておきたいお金の話

- 1 【導入】 金融リテラシーとは
- 2 【使う】 生活設計(ライフプランニング)
- 3 【使う】 家計管理(収入と支出のバランス)
- 4 【貯める・増やす】 資産形成の基本(長期・積立・分散)
- 5 【貯める・増やす】 資産形成の制度(NISA等)
- 6 【備える】 社会保険と民間保険
- 7 【借りる】 ローン・クレジット、奨学金
- 8 【注意】 金融トラブル、相談窓口

- お金の基礎知識として、新入生向けオリエンテーションでの単発授業や基礎教養科目での授業がイメージいただきやすいです。
- 1 - 2 時限の単発授業だけでなく、大学連携講座として、5 ~ 15 コマでの単位取得講座も実施可能です。

## 2024年度開講先(五十音順)

学習院大学(全学部)	大学コンソーシアム大阪(単位互換包括協定大学)
関東学院大学(経営学部)	中央大学(商学部)
岐阜協立大学(経営学部)	東京理科大学(経営学部)
慶應義塾大学(経済学部)	東洋英和女学院大学(全学部)
県立広島大学(地域創生学部)	名古屋短期大学(現代教養学科)
甲南大学(リカレント教育センター)	日本大学(経済学部)
神戸親和大学(全学部)	広島大学(経済学部)
埼玉大学(経済学部)	明治大学(経営学部、政治経済学部)
実践女子大学(全学部)	明治学院大学(経済学部)
椋山女学園大学(現代マネジメント学部)	明星大学(経営学部)
専修大学(全学部)	計21校

- 大学によって講座数は異なる。また、全学部対象としている場合、基礎教養科目として講座を構えている場合が多い。
- 複数回授業が対象のため、記載以外でも単発授業での実施先あり。



**HPTトップの講師派遣  
(出張授業)ご案内  
をクリック**

ピックアップ



「鈴木愛理さん出演CM」及び「お金の知識力無料診断」公開...  
2024年08月26日



J-FLECはじめてのマネープランのご案内



講師派遣(出張授業)のご案内<申込受付を開始しました!>  
2024年08月26日



J-FLEC認定アドバイザーについて<申込受付を開始しました!>  
2024年08月26日

**<注意事項>**

- ・派遣希望日の45日前までに申し込み
- ・お金に関する幅広いテーマを講義  
(逸脱するテーマ・極端に特化したテーマは不可)
- ・受講者は原則10人以上
- ・紙配布は申込者にて対応

**概要・コンテンツ、お申し込みから講師派遣までの流れ等を確認の上で、お申し込みください。**

## 講師派遣(出張授業)



**J-FLECの講師派遣(出張授業)とは**

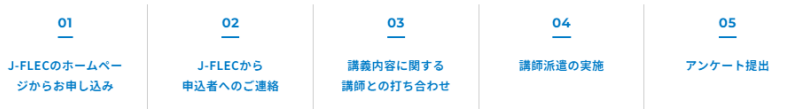
J-FLECでは、全国の企業や学校・公民館等に講師を派遣し、金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています。金融経済に関する様々なテーマの中から、受講者のご希望に沿った内容について、J-FLECが認定した講師が無料で出張授業を行います(土日・祝日も実施可能です)。ご希望の方は**お申し込みから講師派遣までの流れ**をお読みの上、講師派遣(出張授業)申込フォームからお申し込みください。

[お申し込みから講師派遣までの流れ](#)

### 講師派遣の概要

実施日時	土日・祝日を問わず、講師を派遣 年末年始(12/29~1/3)を除く
講義内容	金融経済に関する内容全般 詳しくは「講師派遣で使える主な内容」の「詳細コンテンツ」をご覧ください

### お申し込みから講師派遣までの流れ



- ・「講師派遣(出張授業)申込フォーム」から必要事項を入力の上お申し込みください。
- ・J-FLECから申込者へ、講師派遣の日時や講師に関してご連絡します。
- ・講義内容をご希望に沿った内容に調整するため、講師と打ち合わせを行っていただきます。
- ・当日、講師がご指定の会場で講義を行います。
- ・講師派遣終了後1週間以内に、アンケートのご入力・ご提出をお願いします。

**注意事項**

- ・講師派遣希望日の45日前までにお申し込みください。
- ・個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできません。J-FLECの講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿った内容での講義を行います。「金融リテラシー・マップ」から逸脱するテーマでの依頼や、特定の内容に極端に特化したテーマでの依頼はお受けできません。
- ・受講者数は原則として10人以上です。

- 仮想所持金(1,000万円)をもとに、東京証券取引所に上場している銘柄について、どの銘柄を売買するのか議論しながら、実際の株価(終値)に基づいて株式の模擬売買を行うシミュレーション教材です。
- 株式の模擬売買を通じて、株価変動の背景となっている現実の経済・社会の動きに生徒たちの目を向けさせることを目的としています。

- 対象:中学生～大学生
- 学習に必要な時間(目安):1か月以上が望ましい  
(参加時間が短いと株価の動きと社会の動きの関係が分かりにくくなります)
- 教材:ガイドブック  
教材データ(PDF)はWEBで取得可能ですが、ご利用にあたっては申込が必要です。

【ガイドブック(中学生・高校生向け)】

【シミュレーション(株式学習ゲームホームページ)】



